

太鼓芸能集団
鼓童

2つの金華山の絆を結ぶ

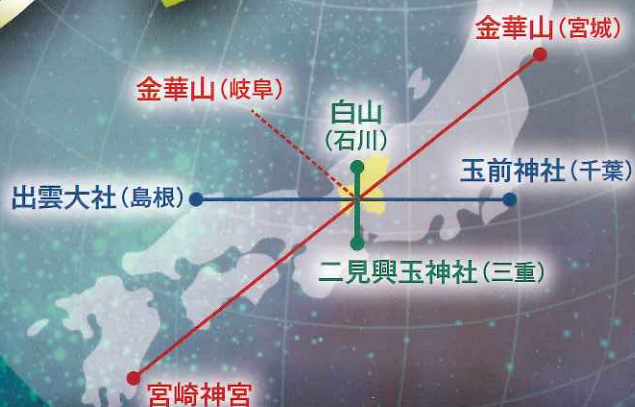
地球のイノチ

チャリティコンサート

2019.3.21(木) (春分の日)

岐阜市文化センター 小劇場

開場 17:30 全自由席 (6,000円)
開演 18:00



歌うたいのズボ



火風水(ひふみ)



ダニエル・フォルロー

主催/地球のイノチ実行委員会

後援/岐阜市教育委員会・公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団・株式会社 岐阜新聞社

協賛/株式会社 岐阜文芸社

チケット取扱い/岐阜市文化センター・長良川国際会議場・岐阜市民会館

お問い合わせ 090-8552-6784 (水野)

090-4113-8980 (廣瀬)

地球のイノチ 検索

*このイベントの収益金は、ご縁をいただいた石巻市の高齢者グループ「浜のおばちゃん」に寄贈させていただきます。

東日本大震災から8年、岐阜と東北の金華山の絆を結ぶ日が来ました。

2011年3月11日、震源地金華山沖。その時、長良古津の仏舍利塔の参道に亀裂が走りました。

「見えぬけれどもあるんだよ、見えぬものでもあるんだよ」

大震災のあと、日本人の心に刻まれました。

民話や神話は、「東北の山から生まれた金華山」と伝承しています。

東北の鬼門を開いて、金華山の絆を結んで、太鼓のリズムで人と人の心が溶け合う、

新しいイノチが生まれる日、岐阜市が生まれ変わる日です。

PROGRAM

● 第1部 ●

民話「一石山」

ギター弾き語り：歌うたいのズボ

音語り「いとしろへの道」

語り：火風水(ひふみ) 唄・踊り：石徹白民踊愛好会 映像(画)：家田陽介

シンセサイザー演奏：ダニエル・フォルロー

—— 休憩 15分 ——

● 第2部 ●

太鼓芸能集団 鼓童 演奏



太鼓芸能集団 鼓童

太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見だし、現代への再創造を試みる集団。打ち手によってたたき出される響きは、聴く者の身体に強く働きかける。1981年、ベルリン芸術祭でデビュー。これまでに50ヶ国6,000回を超える公演を行う。異ジャンルの優れたアーティストとの共演、映画音楽等へも多数参加。佐渡島における創造的な活動、ライフスタイルとその理念は、世界のアーティストや芸術関係者からも注目を集めている。



歌うたいのズボ

岐阜市生まれ。イベント企画会社を経営する傍ら、NPO法人「ナガラビト」を設立、インターネットで歴史情報を発信している。10年前に仕事で関わった岐阜市主催の民話ライブから、民話をギターで弾き語りする活動を始め、レパートリーは15を数える。現在は、揖斐川町のさざれ石など、岐阜市以外のテーマも扱い、年間十数回の公演を行う。



火風水(ひふみ)

長年ブライダル・式典・イベント等の司会事務所を運営し、ラジオCMや企業ナレーションの経験豊富。2012年ぎふ清流国体・大会のチームミナモMCを率いる。天皇皇后両陛下をお迎えしての役員懇談会MCを事務所で請け負う。

近年は、日本のお話、地域の昔話、語り伝えのお話を中心に、古民家やお寺などで「音語り」として活動を展開、各地で公演を行う。

「音と語りのお話の世界」主宰・語り部 岐阜市在住。



ダニエル・フォルロー

鍵盤楽器奏者・作曲家。チェコ共和国生まれ。ヤナーチェク音楽大学作曲理論科卒業。同大学院にて博士号取得。これまでにオーケストラ、室内楽、舞台音楽、テレビ・ラジオの音楽など2,600曲以上を手がけ、作品は「ブラハの春国際音楽祭」をはじめ各地で演奏されている。

会場：岐阜市文化センター 小劇場 岐阜市金町5丁目7番地2 TEL/058-262-6200

アクセス/JR岐阜駅から徒歩10分。バスでは、JR岐阜駅から10番乗り場「旦の島」「南柿ヶ瀬」、11番乗り場「市内ループ右まわり」行きに、名鉄岐阜駅からは5番乗り場「旦の島」「南柿ヶ瀬」行きに乗車、約5分。バス停文化センター金神社前にて下車、徒歩1分。

*駐車は、近隣有料駐車場をご利用ください。